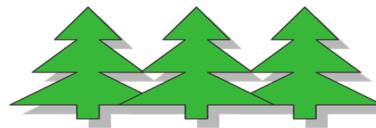


野山に生息する ダニの感染症に気をつけましょう



ダニにかまれることで感染する主な疾患

疾患名	重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	ダニ媒介脳炎	つつが虫病	日本紅斑熱	ライム病
病原体	SFTS ウィルス	ダニ媒介脳炎ウィルス	つつが虫病ウツチア	日本紅斑熱ウツチア	ボレリア
病原体をもつ ダニの種類	マダニ類	マダニ類	ツツガムシ類 (ダニの一種)	マダニ類	マダニ類
症 状	発熱、消化器症状 (嘔気、嘔吐、腹痛、 下痢、下血) など (重症化し死亡す ることもある)	《中央ヨーロッパ型脳 炎》発熱、筋肉痛な どから髄膜脳炎 《ロシア春夏脳炎》高 度の頭痛、発熱、悪 心のあと髄膜脳炎	発熱、発疹、全身 倦怠感、頭痛、リ ンパ節の腫れ、刺 し口の痂皮化	突然の高熱、全身 倦怠感、関節痛、発 疹、刺し口の 痂皮化	遊走性紅斑 神経麻痺、関節 炎、関節痛等

ダニから身を守ろう



春から初冬にかけて、シカやイノシシなどの野生動物が出没する環境や
民家の裏山や裏庭、畠、あぜ道などに生息しています。

※ 家庭内に生息するダニとは異なる種類のダニです。

ダニにかまれないための服装

長袖・長ズボン、足を覆う靴等を着用し、肌の露出を少なくしましょう。
服は明るい色のもの（ダニを目視で確認しやすい）がお勧めです。

その他の注意点

上着や作業着は家の中に持ち込まないようにしましょう。
シャワー時や入浴時に体にダニがついていないか確認しましょう。

ダニが吸着していたら

皮膚に吸着しているダニは無理に引き抜こうとせず、医療機関を受診しましょう。

なお、ダニにかまれてからしばらく（数日～数週間）して上記の症状が認められたら、医療機関を受診し、ダニにかまれたことを医師に告げてください。